

# 静岡県立病院機構新医療情報システム提案仕様書

## 目 次

### 1 静岡県立病院機構新医療情報システム構築計画概要

- (1) 構築における病院機構の基本理念
- (2) 基本スケジュール
- (3) 提案対象システム及び機能
  - ア 既存部門システム
  - イ 既存の単独システム
- (4) 参考 総合病院の現行システム
  - ア 基幹システム及び、その付帯システム
  - イ 現行の部門システム
- (5) 参考 こども病院の現行システム
  - ア 基幹システム及び、その付帯システム
  - イ 現行の部門システム
- (6) 参考 こころの医療センターの現行システム
  - ア 基幹システム及び、その付帯システム
  - イ 現行の部門システム

### 2 提案に当たっての基本事項

- (1) 総合病院の基礎情報
- (2) こころの医療センターの基礎情報
- (3) こども病院の基礎情報
- (4) 端末機器等の予定
- (5) サーバ棟概要
- (6) システム連携図
- (7) 提案、見積に当たっての諸注意事項

### 3 各機能毎の要求内容

別添機能要求仕様書参照

## 1 静岡県立病院機構新医療情報システム構築計画概要

### (1) 構築における病院機構の基本理念

今回のシステム構築における基本理念をここに示す。

## 理 念

**機構理念(「質の高い医療の提供」と「より効率的な病院経営」の  
両立)の実現のために、機構全体の医療情報システムの  
統合化・最適化を目指す。**

## 基本方針

1. 患者満足度向上に資するシステムを目指す。
2. 医療安全に配慮したシステムを目指す。
3. 地域連携に資するシステムを目指す。
4. 職員間のコミュニケーション・教育に資するシステムを目指す。
5. 無理・無駄・ムラのないワークフロー実現のためのユーザーフレンドリーなシステムを目指す。
6. 研究、経営分析のためのデータの後利用が可能なシステムを目指す。
7. システムの導入から破棄までの適正なトータルコストに配慮したシステムを目指す。
8. 原則、カスタマイズはしない。
9. システム導入後の環境変化に適正価格でオプション対応が可能なシステムを考慮する。
10. 容易で安価なデータ移行が可能なシステムを目指す。

## (2) 基本スケジュール

### ア プロポーザルの予定

公 告 令和3年9月27日  
 募 集 令和3年9月27日 ～ 10月11日  
 資格審査 7営業日  
 資格確認通知 令和3年10月22日 (提案依頼)  
 提案書締切 令和3年11月24日 以降 書類審査期間  
 選定委員向プレゼンテーション  
 12月13日 13時～17時 各社 プレゼン 30分質疑 30分程度の予定  
 特定結果通知 数日後

### イ 構築予定

総合病院とこころの医療センターは令和5年1月、こども病院は5月稼動とする。  
 概要のスケジュール案は以下の通り

### ・スケジュール案

R 3/12	R 4/02	R 4/04	R 4/06	R 4/08	R 4/10	R 4/12	R 5/02	R 5/04	R 5/06
☆12月下旬契約									
←	→	調達するハードウェアの確認 (受託者一機情報担当)							
			☆サーバ機器搬入						
			←	→	サーバキッティング				
←			→	詳細部の確認・調整作業 (受託者一機各 WG)					
				←	→	システム構築			
				←	→	マスター作成			
				←	→	データ移行 (総合・こころ)			
					←	→	テスト、研修会		
						☆端末配置			
						☆切換作業			
						☆R 5/01 総合・こころ稼動			
							←	→	細部調整 (こども)
								☆R 5/05	こども稼動

\* 機構では、令和4年4月より 10G 専用線の稼動を予定としている。

### (3) 提案対象システム及び機能

以下の表1の通りとするが、機能等の詳細は別に示す機能要求仕様書に記載する。

なお、提案予定システムについては「提案予定システム一覧（様式5）」の申請に基づき審査を行い、必要に応じて10月12日（火）から11月9日（火）の間で機構が指定する日時に製品説明を行い、審査を受けなければならない。

表1

システム通称	調達			運用適合製品
	総合	こども	こころ	
シングルサインオンシステム	●	●	●	グリップ・テクノロジー
医療業務用メール／掲示板	●	●	●	
医療辞書（利用者連携）	●	●	●	ジャストシステム（医療辞書 forATOK）
オーダエントリシステム	●	●	●	
電子カルテシステム （カルテ記事・サマリ・DPC）	●	●	●	
電子カルテシステム（患者プロフィール）	●	●	●	
電子カルテシステム （患者横断情報一覧表示 カンファレンス支援）	●	●	●	
電子カルテシステム（医師診療）	●	●	●	
電子カルテシステム（看護業務）	●	●	●	
電子カルテシステム（看護計画）	●	●	●	
電子カルテシステム（指示）	●	●	●	
電子カルテシステム（クリニカルパス）	●	●	●	
電子カルテシステム（外来化学療法機能）	●	●		
電子カルテシステム（汎用チーム機能）	●	●	●	
電子カルテシステム（患者相談業務支援）	●	●	●	
電子カルテシステム（入退院業務支援）	●	●	●	
電子カルテシステム（地域連携業務支援）	●	●	●	
電子カルテシステム（精神科診療）	●	●	●	
歯科電子カルテシステム	●	●	●	メディア
眼科部門システム	●	●		ニデック（NAVIS）
				ファインデックス（C-Note）
医療観察法システム			●	エム・オー・エムテクノロジー （医療観察法システム）
				ナイス（Nozomi）
汎用画像管理システム	●	●	●	ファインデックス（Claio）
				富士フイルムメディカル（CITA）
統合表示システム	●	●	●	ファインデックス（Claio）
				富士フイルムメディカル （CITA Clinical Finder）

重症病棟システム	●	●		フィリップス・ジャパン (ACSYS)
				日本光電工業
				富士フイルムメディカル
周産期病棟システム	●	●		トーイツ
				ミトラ
褥瘡管理システム	●	●		セーフマスター
				ゼロシステム (ZERO Pulcer)
NST システム	●	●	●	
手術ピックアップシステム	●			トリオシステムプランズ
				ホギメディカル (オペラマスター)
手術部門・麻酔管理システム	●	●		フィリップス・ジャパン (ERGA)
				フィリップス・ジャパン (ORSYS)
				日本光電工業 (Prime Gaia)
血管造影部門システム (受付・実施入力)	●	●		
血管造影部門システム (スケジュール管理・経過記録)	●			フィリップス・ジャパン (ERGA)
				フィリップス・ジャパン (ORSYS)
				日本光電工業
				ニプロ (Goodnet)
				アストロステージ
透析システム	●			メハーゲン (カテナビ)
				ノーザ
医療機器管理システム	●	●		日機装
				日本光電工業 (CEIA)
調剤支援システム 注射薬払出し支援システム	●	●	●	ムトウテクノス (HOSMA)
				トーショー
持参薬管理システム	●	●	●	ユヤマ
				トーショー
薬剤マスタ連携システム	●	●	●	ユヤマ
				トーショー
処方チェックシステム	●	●	●	インフォコム (DICS-PS)
				ユヤマ
DI システム	●	●	●	インフォコム (DICS)
				トーショー
服薬指導システム	●	●	●	ユヤマ
				インフォコム (PICS web)
麻薬管理システム	●	●		トーショー
				ユヤマ

栄養管理計画書	●	●	●	
給食・栄養指導システム	●	●	●	グリーン (Kokuran21・食こそ医なり)
				石川コンピューターセンター (PC-栄養・PC-Mcare)
リハビリ部門システム	●	●		タック
				ピクオス (リハメイト)
検体検査システム	●	●		A&T (CLINILAN GL-3)
				オネスト (ハートレイ)
検体検査システム (遺伝情報管理・家族カルテ)	●	●		
細菌検査システム	●	●		オネスト (スマイルオネスト)
生理検査システム	●	●		アストロステージ (Sirius)
				富士フイルムメディカル (NEXUS)
血液管理システム	●	●		オネスト (RhoOBA)
				バイオラッド (BRBTSⅢ)
病理システム	●	●		松波硝子工業 (PathWindow)
				富士テクノサプライ (fj wing)
医用画像管理システム (PACS) 放射線部門システム (RIS) 画像インポートエクスポートシステム	●	●	●	GE ヘルスケア・ジャパン
				PSP (EV Insite net)
				富士フイルムメディカル (Synapse)
画像診断レポートシステム	●	●		PSP (EV Report)
				インフォコム
				富士フイルムメディカル
内視鏡部門システム (受付・実施)	●			アストロステージ (Aquila)
				オリンパス (Solemio)
				富士フイルムメディカル (NEXUS)
内視鏡部門システム (スケジュール管理)	●			アストロステージ (Aquila)
				オリンパス (Solemio)
				富士フイルムメディカル (NEXUS)
				メハーゲン (オペなび/カテナび)
内視鏡経過記録	●			
感染管理システム	●	●	●	オネスト
				セーフマスター
医療安全システム	●	●	●	セーフマスター (セーフマスター)
				メディシステムソリューション (ファントルくん)
DWH (電子カルテ)	●	●	●	医用工学研究所 (Clista)
				ジャストシステム (Just DWH)
がん登録システム	●	●		インフォコム (MEDI-Bank3.0)
病歴管理システム (紙カルテ管理)		●		インフォコム (MEDI-Bank3.0)

文書作成システム（退院サマリ）	●	●	●	インフォコム（MEDI-Bank3.0）
文書作成システム（院内作成書類等）	●	●	●	インフォコム（MEDI-UNITE）
				ファインデックス（DocuMaker）
診断書作成支援システム		●	●	SBS 情報システム（PrimeReport）
文書スキャンシステム	●	●	●	アストロステージ（STELLAR）
				ファインデックス（C-Scan）
				富士フイルムメディカル（CITA）
治験管理システム	●	●		
医事会計システム	●	●	●	
医学管理料算定支援システム	●	●	●	グリッ・テクノロジー（TUGUMI）
DPC 業務支援システム	●	●		ニッセイ情報テクノロジー （MEDI-DPC コードファインダー）
レセプトチェックシステム	●	●	●	NTT データ（レセプト博士）
				日立ヘルスケアシステムズ （べてらん君）
債権管理システム	●	●	●	
未収金管理システム（督促管理）	●	●	●	
DWH（医事）	●	●	●	
診察券発行機	●	●	●	ドッドウェル
				日本データカード
再来受付システム	●	●		アルメックス
				日本データカード
患者案内表示システム	●	●		日本データカード
				メルス
				富士通ゼネラル OST
会計案内表示システム	●	●		メルス
				日本データカード
				富士通ゼネラル OST
自動入金機	●	●		アルメックス
				グローリー
物流管理システム	●	●	●	サンシステム
				メディアス
				トリオシステムプランズ
看護勤務管理システム	●	●	●	インフォコム（CWS）
				オーウラ（セルヴィス、アレス）
SS-MIX2 サーバ	●	●	●	

ア 既存部門システム（調達対象外だが、連携の費用は今回の開発費に含む。参考に、現行システムの連携図を添付するので参考にすること。）

- (ア) 採取管準備システム（総合）  
採取管準備システム （株）テクノメディカ
- (イ) 3DPACS（総合・こども）  
現在は富士フイルムメディカルの Vincent であるが、別途調達予定。
- (ウ) 循環器 PACS（総合・こども）  
循環器動画ファイリングシステム（レポート・PACS 含む）  
グッドマン製 GOODNET
- (エ) 内視鏡検査システム（総合）  
Solemio Endo オリンパス  
PACS で画像管理、レポートも PACS のレポート利用
- (オ) 脳神経生理検査データネットワークシステム  
CNN 日本光電  
生理検査システム配下
- (カ) 呼吸機能情報管理システム（総合）  
CDBS チェスト（株）  
生理検査システム配下
- (キ) 心電図情報管理システム（総合）  
MUSE Every Ware GE ヘルスケア  
MUSE Web GE ヘルスケア  
フクダ電子（こころの医療センター）  
日本光電工業（こども病院）
- (ク) 聴力検査システム（総合）  
リオン
- (ケ) 放射線治療システム（総合）  
富士フイルム医療ソリューションズ
- (コ) 放射線量管理システム  
富士フイルムメディカル
- (サ) ふじのくにねっと  
カルテ情報（HL7）電子カルテ→SS-MIX サーバ→ふじのくにねっと  
電子カルテ上のボタンで、患者 ID、職員 ID 連携でふじのくにねっと接続  
ふじのくにねっとは、SS-MIX サーバを参照  
電子カルテ上に、ふじのくにねっと利用患者の区分表示
- (シ) 血管造影管理システム（総合）  
カテラボ GE ヘルスケアジャパン
- (ス) 術野画像管理システム  
カリーナシステム（総合）  
メディプラス（こども）
- (セ) 検体システム（こころ）  
アールアンドウィル
- (ソ) バーチャルスライドシステム（総合）



- 浜松ホトニクス
- (タ) 診断書作成支援システム (総合)
  - ニッセイ情報テクノロジー
- (チ) 千年カルテ (総合、こども)
- (ツ) 小児医療情報収集システム (こども)
  - 国立成育医療研究センター
- (テ) AI 問診システム (総合)
  - Ubie
- (ト) 生体モニタ管理システム (総合)
  - フィリップス・ジャパン
  - 日本光電工業
- イ 既存の単独システム
  - (ア) 睡眠検査システム Alice5 フジレスピロニクス (株)
  - (イ) 旧システム (H17 以前のデータ参照用)
    - ソフトウェアサービス e-karute (総合病院)
    - NEC PC-Ordering (こころの医療センター)
  - (ウ) 施錠管理システム
    - アマノ IC カードによる入室管理システム HIS ネットワークのみ利用
  - (エ) 滅菌管理システム (総合、こども)
- (4) 参考 総合病院の現行システム
  - ア 基幹システム及び、その付帯システム
    - (ア) 富士通製
      - EGMAIN-GX (電子カルテシステム)
      - (ICU、HCU 利用の重症患者管理システム含む)
      - HOPE/X-W (医事会計システム)
      - 債権管理
      - 調停システム
      - DPC 分析システム
      - 自動支払機 (クレジットカード対応)
      - 再来受付 (受付専用端末含む)
      - DPC
        - 患者待ち案内
        - 病歴管理
        - クリニカルパス 管理
        - 文書管理
        - 分娩管理
        - 治験管理システム
        - NST・褥瘡
        - チームカルテ
        - 歯科カルテ
        - 抗癌剤・レジメン管理システム
        - 歯科レセプト

透析管理システム  
レセプト電子送信  
看護勤務管理  
モバイルカルテ (PocketChart)

#### SS-MIX

- (イ) サーバ監視システム  
SystemAnswer を利用した SNMP 監視

#### イ 現行の部門システム

- (ア) 薬剤情報提供 薬剤情報提供システム インフォコム
- (イ) 薬剤指導管理 薬剤指導管理システム インフォコム
- (ウ) リハビリシステム リハビリテーション支援システム タック
- (エ) 細菌検査システム Beams 日本ベクトンディッキンソン
- (オ) 病理検査システム PathWindow 松浪硝子工業
- (カ) 血液管理システム T-LABO-BT テクノラボ
- (キ) 検体検査システム LAINS 富士通
- (ク) 生理検査システム DrABLE 富士通
  - \* 参考 生理検査配下部門系システム
  - 脳神経生理検査データネットワークシステム CNN 日本光電
  - 呼吸機能情報管理システム CDBS チェスト
  - 心電図情報管理システム MUSE Every Ware GE ヘルスケア
- (ケ) 麻酔・手術管理システム ERGA 鈴与システムテクノロジー
- (コ) 栄養管理・指導システム 給食大将 富士通
- (サ) 麻薬管理システム 麻薬管理システム トーショー
- (シ) インシデントレポートシステム ファントルくん メディシステム
- (ス) 眼科画像システム C-Note ファインデックス
- (セ) 放射線情報システム F-RIS 富士フイルムメディカル
- (ソ) 放射線レポート F-Report 富士フイルムメディカル
- (タ) 放射線画像システム Synapse 富士フイルムメディカル
- (チ) 血管造影管理システム カテラボ GE ヘルケアジャパン
- (ツ) 汎用画像管理システム Claio ファインデックス
- (テ) スキャン文書管理 C-scan ファインデックス
- (ト) 内視鏡システム Solemio オリンパス
- (ナ) 診断書作成支援システム MEDI-Papyrus ニッセイ情報テクノロジー
- (ニ) 術野画像管理システム ADMENIC カリーナシステム
- (ヌ) 放射線治療システム 富士フイルム医療ソリューションズ
- (ネ) 地域医療連携システム HumanBridge 富士通
- (ノ) 物流管理システム

#### (5) 参考 こども病院の現行システム

##### ア 基幹システム及び、その付帯システム

- (ア) NEC 製  
MegaOak-HR (電子カルテシステム)  
MegaOakIBARS II (医事会計システム)

医事統計システム  
 DPC 管理システム  
 再来受付（受付専用端末含む）  
 DPC  
 病歴管理  
 クリニカルパス 管理  
 文書管理  
 分娩管理  
 歯科カルテ  
 抗癌剤・レジメン管理システム  
 歯科レセプト  
 レセプト電子送信  
 医学管理サポート  
 MegaOakDWH  
 SS-MIX

- (イ) サーバ監視システム  
     SystemAnswer を利用した SNMP 監視

#### イ 現行の部門システム

- (ア) 薬剤情報提供 DIR インフォコム
- (イ) 薬剤指導管理 MegaOak アシスタント服薬指導 NEC
- (ウ) リハビリシステム RehaNavigation 静岡情報処理センター
- (エ) 細菌検査システム ASTY オネスト
- (オ) 病理検査システム PathWindow 松浪硝子工業
- (カ) 血液管理システム RhoOBA オネスト
- (キ) 検体検査・染色体検査システム LACS II NEC
- (ク) 生理検査システム PHYLS オネスト  
     \*参考 生理検査配下部門系システム  
     心電図情報管理システム PrimeVita 日本光電
- (ケ) 手術管理システム ORSYS フィリップス
- (コ) 栄養管理・指導・NST システム PC-栄養 石川コンピュータセンター
- (サ) 医療安全システム セーフティアシスタント NEC
- (シ) 放射線情報システム F-RIS 富士フイルムメディカル
- (ス) 放射線レポート F-Report 富士フイルムメディカル
- (セ) 放射線画像システム Synapse 富士フイルムメディカル
- (ソ) 病診連携システム 地域医療連携システム NEC
- (タ) 物流管理システム MegaOak-M3 NEC
- (チ) 看護勤務管理システム NsAid 日本インターシステムズ
- (ツ) 病歴管理システム Medi-Bank インフォコム
- (テ) 診断書作成支援システム PrimeReport SBS 情報システム
- (ト) 重症管理システム PIMS フィリップス
- (ナ) 感染・褥瘡管理システム SafeMaster セーフマスター
- (ニ) 術野画像管理システム SRS MediPlus

- (ヌ) 患者待ち案内システム MelthWindow メルス
- (ネ) 調剤支援システム トーショー
- (6) 参考 こころの医療センターの現行システム
  - ア 基幹システム及び、その付帯システム
    - (ア) レスコ製
      - Alpha (精神科電子カルテシステム)
      - 服薬指導管理
      - 薬剤情報管理システム TAKAZONO
      - 行動制限
      - 心理面接
      - 集団精神療法
      - 訪問看護、退院前訪問
      - デイケア
      - リハビリ
      - インシデント管理
      - 栄養指導
      - 医療観察法支援システム
      - PECO システム
      - 文書管理、期限管理
      - SS-MIX
    - (イ) サーバ監視システム
      - SystemAnswer を利用した SNMP 監視
  - イ 現行の部門システム
    - (ア) 医事会計 HOPE/SXR 富士通
    - (イ) 医事会計統計オプション MedicalCabinetR 富士通
    - (ウ) 未収金管理・医学管理料算定支援 HOPE/SXR 富士通
    - (エ) 病診連携システム 病歴大将 富士通
    - (オ) 歯科レセプト TDM-NEO 岡山情報処理センター
    - (カ) 看護勤務管理 看護職員勤務予定表作成システム エスフシー新潟
    - (キ) 栄養管理システム Mr.献ダテマン タス
    - (ク) 栄養指導システム 栄指君 タス
    - (ケ) 物流管理システム TrioBuppin Light トリオシステムプランズ
    - (コ) 薬品情報提供システム DICS インフォコム
    - (サ) 処方チェックシステム DICS-PS インフォコム
    - (シ) 薬剤管理指導支援システム PICS KS インフォコム
    - (ス) 診断書作成支援 PrimeReport SBS 情報システム
    - (セ) 検体検査システム KenNetV アールアンドウィル
    - (ソ) 調剤支援システム トーショー
    - (タ) 画像管理システム Rapideye Core キヤノンメディカル

## 2 提案に当たっての基本情報

### (1) 総合病院の基礎情報

- ア 病院名 地方独立行政法人 静岡県立病院機構 静岡県立総合病院

イ	開設者	地方独立行政法人 静岡県立病院機構理事長
ウ	開院日	平成 21 年 4 月 1 日（県立→独法化）
エ	所在地	〒420-8527 静岡市葵区北安東 4 丁目 27 番 1 号
オ	TEL/FAX	TEL：054-247-6111 FAX：054-247-6140
カ	院長	田中 一成
キ	職員数	1,807 人 令和 3 年 4 月 1 日現在（内 医師 312 人 看護師 896 人）
ク	病床数	712 床（一般 662 床、結核 50 床）
ケ	看護体制	一般病棟 7:1 結核病棟 10:1
コ	指定医療機関	

健康保険医療機関、国民健康保険療養取扱機関、労災保険指定医療機関、生活保護法指定医療機関、指定自立支援医療機関（更正医療・育成医療・精神通院医療）、母子保健法指定養育医療機関、原子爆弾被爆者一般疾病医療取扱機関、第二種感染症指定医療機関（結核病床を有する指定医療機関）、地域医療支援病院、臨床研修指定病院、高度救命救急センター、救急告示病院、基幹災害拠点病院、電子力災害拠点病院、へき地医療拠点病院、地域がん診療連携拠点病院（高度型）、がんゲノム医療連携病院、臓器提供病院、特定移植検査センター（HLA 検査施設）、難病医療協力病院、地域肝疾患診療連携拠点病院、エイズ治療拠点病院、静岡県アレルギー疾患医療拠点病院

#### サ 学会認定施設等

日本救急医学会 専門医指定施設、日本循環器学会 循環器研修施設、日本心血管インターベンション治療学会 研修施設、日本不整脈学会・日本心電学会 研修施設、日本核医学会 専門医教育病院、日本超音波医学会 研修施設、3 学会構成 心臓血管外科専門医認定機構 修練施設（基幹施設）、日本ステントグラフト実施基準管理委員会 実施施設（腹部大動脈瘤／胸部大動脈瘤）、日本臨床腫瘍学会 認定研修施設、日本内科学会 認定教育病院、日本リウマチ学会 教育施設、日本感染症学会 研修施設、日本腎臓学会 研修施設、日本透析医学会 認定施設、日本急性血液浄化学会 認定施設、日本泌尿器科学会 基幹教育施設、日本糖尿病学会 認定教育施設、日本内分泌学会 認定教育施設、日本老年医学会 認定施設、日本神経学会 教育施設、日本脳卒中学会 研修教育病院、日本脳神経外科学会 研修施設、日本消化器病学会 認定施設、日本消化器内視鏡学会 指導施設、日本胆道学会 指導施設、日本外科学会 修練施設（指定施設）、日本消化器外科学会 修練施設、日本食道学会 認定施設、日本肝胆膵外科学会 修練施設 A、日本呼吸器学会 認定施設、日本アレルギー学会 教育研修施設、日本アレルギー学会 準教育研修施設（小児科）、日本呼吸器内視鏡学会 認定施設、呼吸器外科専門医合同委員会 認定修練施設（基幹施設）、日本産科婦人科学会 連携型専攻医指導施設、日本産科婦人科内視鏡学会 認定研修施設、日本周産期・新生児医学会 補完認定施設、日本乳癌学会 認定施設、日本がん治療認定医機構 認定研修施設、日本小児科学会 関連施設、日本手外科学会 基幹研修施設、日本整形外科学会 専門医研修施設、日本眼科学会 専門医制度研修施設、日本耳鼻咽喉科学会 研修施設、日本気管食道科学会 研修施設、日本血液学会 血液研修施設、日本皮膚科学会 研修施設、日本形成外科学会 教育関連施設、日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会 実施施設（エキスパンダー／インプラント）、日本口腔外科学会 研修施設、日本顎顔面インプラント学会 研修施設、日本麻酔科学会 麻酔科認定病院、日本ペインクリニック学会 指定研修施設、日本医学放射線学会 総合修練機関、日本放射線腫瘍学会 認定施設、日本病理学会 認定施設 B、日本臨床細胞学会 認定施設、日本医療薬学会 研修施設（認定薬剤師・がん専門薬剤師・薬物療法専門薬剤師）、薬学教育協議会 薬学生実務実習受入施設、日本静脈経腸栄養学会 NST 稼動認定施設、日本栄養療法推進協

議会 NST 稼働施設、日本臨床栄養代謝学会認定教育施設、遺伝性乳癌卵巣癌総合診療基幹施設、遺伝性腫瘍研修認定施設、重症薬疹診療拠点病院認定施設

シ 患者数 1 日平均外来患者数 1,756.6 人 (令和 2 年度)

1 日平均入院患者数 557.0 人 (令和 2 年度)

参考

		H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度
入院	入院延べ患者数 (人)	232,585	233,305	225,595	203,298
	1 日平均入院患者数 (人)	637.2	639.2	616.4	557.0
	平均在院日数 (一般病棟) (人)	11.8	11.8	11.4	11.2
	病床利用率 (一般病棟) (%)	93.5	93.9	91.1	82.0
外来	外来延べ患者数 (人)	430,118	436,699	448,945	425,092
	1 日平均外来患者数 (人)	1,763.0	1,789.8	1,862.8	1,756.6
手術件数 (件)		9,115	9,327	9,814	9,126

ス 敷地面積 49,110 平方メートル  
 セ 建築面積 18,596 平方メートル  
 ソ 延床面積 83,109 平方メートル  
 タ 建物構造規模 本館：鉄骨鉄筋コンクリート造、地上 6 階・地下 1 階、北館：地上 6 階、PET イメージングセンター：地上 3 階、循環器病センター：地上 6 階 地下 1 階、先端医学棟：鉄骨（CFT）造、地上 5 階

建物イメージ

階 数	北 館	本 館	循環器病センター
6 階	職員図書室他	病棟（6A、6B、6C、6D）	つつじホール
5 階	病棟（5E）	病棟（5A、5B、5D）医局	病棟（5G）
4 階	病棟（4E）	病棟（4A、4B、4D）、医局	病棟（4G）
3 階	病棟（3E）	病棟（3A、3B、3C）、医局	集中治療室
2 階	リハビリテーション	人工透析、生理検査室、採血室 歯科口腔外科、女性センター他	心・血管 造影センター
1 階	各科外来、 化学療法センター	各科外来、総合受付・会計、内視鏡 尿検査、コンビニ、患者相談他	CT・MRI、救急外 来、時間外受付
地下 1 階	機械室	栄養指導室、薬局	

階 数	P E T	先端医学棟
5 階		リサーチサポートセンター・研究支援室
4 階		手術室、ペインクリニック、病棟（4M）
3 階	核医学	手術室
2 階	P E Tセンター	教育研修部、病理学部 メディカルスキルアップセンター
1 階	サイクロトロン	放射線治療

チ 施設基準の届出

急性期一般入院基本料（15 棟 618 床）	結核病棟入院基本料 10 対 1（1 棟 50 床）
総合入院体制加算 2	臨床研修病院入院診療加算（基幹型）
救急医療管理加算	超急性期脳卒中加算
妊産婦緊急搬送入院加算	診療録管理体制加算 1（15 対 1）
医師事務作業補助体制加算 1（15 対 1）	急性期看護補助体制加算 3（50 対 1）
療養環境加算	重症者等療養環境特別加算
無菌治療室管理加算 1	がん診療連携拠点病院加算
栄養サポートチーム加算	医療安全対策加算 1
感染防止対策加算 1	患者サポート体制充実加算
褥瘡ハイリスク患者ケア加算	ハイリスク妊娠管理加算
ハイリスク分娩管理加算	入退院支援加算 1
救急搬送患者地域連携紹介加算	呼吸ケアチーム加算
後発医薬品使用体制加算	認知症ケアチーム加算 1
データ提出加算 2	地域歯科診療支援病院歯科初診料
歯科外来診療環境体制加算 2	救命救急入院料 1（1 棟 12 床）
特定集中治療室管理料 2（1 棟 12 床）	ハイケアユニット入院医療管理料 1（1 棟 20 床）
小児入院医療管理料 5	高度難聴指導管理料
喘息治療管理料	糖尿病合併症管理料
がん性疼痛緩和指導管理料	がん患者指導管理用イ、ロ、ハ
移植後患者指導管理料（臓器移植後）	糖尿病透析予防指導管理料
乳腺炎重症化予防ケア・指導料	院内トリアージ実施料
外来放射線照射診療料	ニコチン依存管理料
療養・就労両立支援指導料	開放型病院共同指導料（Ⅰ）
排尿自立指導料	ハイリスク妊産婦連携指導料 1,2
肝炎インターフェロン治療計画料	薬剤管理指導料
検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報 評価料	医療機器安全管理料 1,2
歯科治療総合医療管理料	在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者 訪問看護・指導料
在宅血液透析指導管理用	持続的血糖測定器加算及び皮下連続式グルコ ース測定
遺伝学的検査	HPV 核酸検出及び HPV 核酸検出（簡易ジェノ タイプ型）
検体検査管理加算（Ⅳ）	国際標準検査管理加算
遺伝カウンセリング加算	心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡 検査加算
ヘッドアップティルト試験	人工臓器検査、人工臓器療法
神経学的検査	補聴器適合検査
小児食物アレルギー負荷検査	内服・点滴誘発試験
ポジトロン断層撮影又はポジトロン断層・ コンピューター断層複合撮影	CT 撮影及び MRI 撮影
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	外来化学療法加算 1
無菌製剤処理料	心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）



脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）	運動器リハビリテーション料（Ⅰ）
呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）	がん患者リハビリテーション料
集団コミュニケーション療法料	歯科口腔リハビリテーション科 2
エタノールの局所注入（甲状腺）	エタノールの局所注入（副甲状腺）
人工腎臓	透析液水質確保加算 2
下肢末梢動脈疾患指導管理料	皮膚悪性腫瘍手術
組織拡張器による債権手術（一連につき）	骨移植術自家培養軟骨移植術
後縦靱帯骨化症手術（前方進入によるもの）	仙骨神経刺激装置埋込術及び仙骨神経刺激装置交換術
緑内障手術〔緑内障治療インプラント挿入術（プレートのあるもの）〕	緑内障手術（水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術）
網膜付着組織を含む硝子体切除術（眼内内視鏡を用いるもの）	網膜再建術
人工内耳植込術、植込型骨導補聴器移植術及び埋込型骨導補聴器交換術	内視鏡下鼻・副鼻腔手術 V 型（拡大副鼻腔手術）
乳腺悪性腫瘍手術（乳頭乳輪温存乳房切除術（腋窩郭清を伴わないもの）及び乳頭乳輪温存乳房切除術（腋窩郭清を伴うもの）	乳腺悪性腫瘍手術（乳がんセンチネルリンパ節加算 1 を算定する場合に限る）及びセンチネルリンパ節生検（併用）
乳腺悪性腫瘍手術（乳がんセンチネルリンパ節加算 2 を算定する場合に限る）及びセンチネルリンパ節生検（単独）	ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術（乳房切除後）
経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）	胸腔鏡下弁形成術、胸腔鏡下弁置換術、胸腔鏡下弁形成術（内視鏡手術支援機器を用いる場合）
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術
植込型除細動器移植術及び植込型除細動器交換術及び経静脈電極除去術（レーザーシースを用いるもの）	両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術
大動脈バルーンパンピング（IABP 法）	補助人工心臓
腹腔鏡下胃切除術（内視鏡支援機器を用いる場合）、腹腔鏡下噴門側胃切除術（内視鏡手術支援機器を用いる場合）、腹腔鏡下胃全摘術（内視鏡手術支援機器を用いる場合）	胆管悪性腫瘍手術（膵頭十二指腸切除及び肝切除（葉以上）を伴いものに限る）
体外衝撃波胆石破砕術	腹腔鏡下肝切除術
生体部分肝移植術	体外衝撃波膵石破砕術
腹腔鏡下膵腫瘍摘出術及び腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
腹腔鏡下直腸切除・切断術（内視鏡手術支援機器を用いる場合）	体外衝撃波腎・尿管結石破砕術
腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）	同種死体腎移植術
生体移植術	膀胱水压拡張術
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術	人工尿道括約筋埋込・置換術

腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
腹腔鏡下仙骨腫固定術	腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮体がんに限る）（子宮頸がんに限る）
胃瘻造設術	歯周組織再生誘導手術
広範囲顎骨支持型装置植入手術	上顎骨形成術（骨移動を伴う）（歯科診療）、下顎骨形成術（骨移動を伴う）（歯科診療）
輸血管理料Ⅰ	輸血適正使用加算
コーディネート体制樹脂津加算	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
胃瘻造設時嚥下機能評価加算	医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則 5 及び 6（歯科点数表第 2 章第 9 部の通則 4 を含む。）に掲げる手術
麻酔管理料（Ⅰ）（Ⅱ）	放射線治療専任加算
外来放射線治療加算	高エネルギー放射線治療
1 回線量増加加算	画像誘導放射線治療（IGRT）
体外照射呼吸性移動対策加算	直線加速器による定位放射線治療
定位放射線治療呼吸性移動対策加算	病理診断管理加算 2
悪性腫瘍病理組織標本加算	保険医療機関の連携による病理診断
クラウン・ブリッジ維持管理料	入院時食事療養費Ⅰ
酸素単価	難治性高コレステロール血症に随伴して重度尿蛋白を呈する糖尿病性腎症に対する LDL アフェレシス療法
術前の S-1 内服投与、シスプラチン静脈投与及びトラスツズマブ静脈内投与の併用療法	内視鏡手術用ロボットを用いた腹腔鏡下広汎子宮全摘出

ツ 主なマスター及びデータの量（令和3年8月現在）

内容	件数	内容	件数
ユーザーマスタ	6,991	会計ファイル	3,811,032
患者マスタ	598,974	オーダデータ	157,833,390
病名マスタ	29,562	検査結果	175,737,895
点数マスタ	342,153	手術レポート	44,781
薬歴	7,880,298		

テ 診療科一覧

血液内科	精神科	脳神経内科	呼吸器内科
消化器内科	循環器内科	小児科	消化器外科
整形外科	形成外科	脳神経外科	呼吸器外科
心臓血管外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科
眼科	頭頸部・耳鼻咽喉科	放射線科	麻酔科
心療内科	リハビリテーション科	女性科	緩和医療科
乳腺外科	腎臓内科	糖尿病・内分泌内科	総合内科
救急科	臨床検査科	病理診断科	核医学科
薬剤部	歯科口腔外科	PET センター	内視鏡室
成人先天性心疾患科 ／リウマチ科	透析科	遺伝診療科	集中治療科
正常新生児科	健診（看護学生）	腫瘍内科	救命救急科
移行			

ト 病棟一覧

1E 病棟	3A 病棟	3B 病棟	3C 病棟	3D 病棟	3E 病棟	3G 病棟	4A 病棟
4B 病棟	4D 病棟	4E 病棟	4G 病棟	4M 病棟	5A 病棟	5B 病棟	5D 病棟
5E 病棟	5G 病棟	6A 病棟	6B 病棟	6C 病棟	6D 病棟		

ナ 部署一覧

外来南	外来北	救命救急センター	内視鏡室
透析室	心血管造影室	手術室	薬剤部
教育研修部	栄養管理室	検査技術室・臨床工学室	放射線技術室
リハビリテーション	管財課	施設管理係	施設整備係
労務管理課	総務課	総務課係	人材係
医事課	医事請求係	医事購買係	会計課
経理担当	経営推進担当	情報企画室	診療情報管理室
患者相談センター	医療安全室	感染対策室	看護部
研究支援室	図書室	きこえとことばのセンター	

(2) こころの医療センターの基礎情報

- ア 病院名 地方独立行政法人 静岡県立病院機構 静岡県立こころの医療センター  
 イ 開設者 地方独立行政法人 静岡県立病院機構理事長  
 ウ 開院日 平成 21 年 4 月 1 日（県立→独法化）  
 エ 所在地 〒420-0949 静岡市葵区与一 4 丁目 1 番 1 号  
 オ TEL/FAX TEL：054-247-1135 FAX：054-251-6584  
 カ 院長 村上 直人  
 キ 職員数 220 人 令和 3 年 4 月 1 日現在（内 医師 19 人 看護師 131 人）  
 ク 病床数 280 床（精神 268 床、医療観察法 12 床）  
 ケ 看護体制 救急 10:1、精神基本 15:1  
 コ 指定医療機関  
 健康保険医療機関、国民健康保険療養取扱機関、生活保護法指定医療機関、原子爆弾被爆者一般疾病医療取扱機関、指定自立支援医療機関（精神通院医療）、協力型臨床研修指定病院、災害拠点精神科病院、応急入院指定病院、医療観察法指定通院医療機関、医療観察法指定入院医療機関  
 サ 患者数 1 日平均外来患者数 153.4 人（令和 2 年度）  
 1 日平均入院患者数 145.9 人（令和 2 年度）

参考

		H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度
入 院	入院延べ患者数（人）	55,144	57,217	54,037	53,246
	1 日平均入院患者数（人）	151.1	156.8	147.6	145.9
	平均在院日数（一般病棟）（人）	116.3	119.3	111.5	120.3
	病床利用率（一般病棟）（%）	87.8	91.1	85.8	84.8
外 来	外来延べ患者数（人）	41,140	42,454	39,647	37,285
	1 日平均外来患者数（人）	168.6	174.0	163.8	153.4

- シ 敷地面積 50,981 平方メートル  
 ス 延床面積 20,556 平方メートル  
 セ 建物構造規模 管理診療棟：鉄筋コンクリート造、地上 2 階・地下 1 階、北病棟：地上 4 階、南病棟：地上 3 階

建物イメージ

階 数	管理診療棟	南病棟	北病棟
4 階			病棟（北 4）
3 階		病棟（南 3）	病棟（北 3）
2 階	外来診察室、手術室、管理部門、リハビリテーション	病棟（南 2）	病棟（北 2）
1 階	外来診察室、薬剤、検査、デイケア	病棟（南 1）	病棟（北 1）
地下 1 階	栄養		

## ソ 施設基準の届出

精神病棟入院基本料	精神科退院時共同指導料 2
救急医療管理加算	抗精神病特定薬剤治療指導管理料 (治療抵抗性統合失調症治療指導管理料に限る)
看護配置加算	検体検査管理加算 (I)
看護補助加算	C T 撮影及びMR I 撮影
精神科応急入院施設管理加算	療養生活環境整備指導加算
精神科病棟入院時医学管理加算	精神科作業療法
精神科地域移行実施加算	精神科デイ・ケア「大規模なもの」
医療安全対策加算 2	精神科ショート・ケア「大規模なもの」
医療安全対策加算 2 医療安全対策地域連携加算	医療保護入院等診療料
精神科救急搬送患者地域連携紹介加算	補綴物 (クラウンブリッジ) 維持管理料
精神科救急入院料 (南 2)	入院時食事療養費 (I)
精神科救急入院料 (北 2)	感染防止対策加算 2
ハイリスク妊産婦連携指導料 2	C A D / C A M 冠
薬剤管理指導料	後発医薬品使用体制加算 3
精神科退院時共同指導料 1	患者サポート体制充実加算
精神病棟入院基本料	精神科退院時共同指導料 2

## タ 医療観察法関係施設基準

通院対象者通院医学管理料	医療観察抗精神病特定薬剤治療指導管理料 (医療観察治療抵抗性統合失調症治療指導管理料に限る)
医療観察法精神作業療法	通院対象者社会復帰体制強化加算
医療観察精神科デイ・ケア (大規模なもの)	入院対象者入院医学管理料
医療観察精神科ショート・ケア (大規模なもの)	

## チ 主なマスター及びデータの量 (令和 3 年 8 月現在)

内容	件数	内容	件数
ユーザーマスタ	712	会計ファイル	
患者マスタ	35,659	オーダデータ	707,799
病名マスタ	25,446	検査結果	37,860
点数マスタ	17,432	手術レポート	4,196
薬歴			

## ツ 診療科一覧

精神科	内科	外科	歯科
-----	----	----	----

## テ 病棟一覧

北 1 病棟	南 1 病棟	北 2 病棟	南 2 病棟	北 3 病棟	南 3 病棟	北 4 病棟
--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

## ト 部署一覧

医療部	看護部	感染対策室	医療安全室	外来	検査室
薬剤室	栄養管理室	訪問看護	デイケア	リハビリ	よろず相談
事務部					

(3) こども病院の基礎情報

ア	病院名	地方独立行政法人 静岡県立病院機構 静岡県立こども病院
イ	開設者	地方独立行政法人 静岡県立病院機構理事長
ウ	開院日	平成 21 年 4 月 1 日（県立→独法化）
エ	所在地	〒420-8660 静岡市葵区漆山 860
オ	TEL/FAX	TEL：054-247-6251
カ	院長	坂本 喜三郎
キ	職員数	829 人 令和 3 年 8 月 1 日現在（内 医師 148 人 看護師 465 人）
ク	病床数	279 床（一般 243 床、精神 36 床）
ケ	看護体制	一般病棟 7:1、精神 10:1
コ	指定医療機関	

臨床修練指定病院、協力型臨床研修病院、小児がん拠点病院、生活保護法指定医療機関、養育医療指定医療機関、結核予防法指定医療機関、指定自立支援医療機関、地域医療支援病院、予防接種センター、病院群輪番制病院、総合周産期母子医療センター、小児救命救急センター、病院機能評価認定病院、静岡県小児がん拠点病院、静岡県アレルギー疾患医療拠点病院、静岡県難病医療協力病院

サ 学会認定施設等

日本小児学会小児科専門医制度研修施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修関連施設、日本小児神経科学会小児神経科専門医制度研修施設、日本アレルギー学会認定教育施設、日本麻酔科学会認定麻酔指導病院、日本外科学会専門医制度修練施設、日本小児外科学会専門医制度認定施設、日本泌尿器科学会認定泌尿器科専門医教育施設、日本整形外科学会専門医制度研修施設、日本形成外科学会専門医研修施設、三学会構成心臓外科専門医認定機構認定基幹施設、日本病理学会認定病理専門医制度認定病院 S、日本血液学会認定医研修施設、日本脳神経外科学会専門医訓練施設、日本周産期・新生児医学会専門医制度研修施設新生児研修施設、日本周産期・新生児医学会専門医制度研修施設母体・胎児研修施設、日本胸部外科学会認定医認定制度指定病院、日本精神神経学会神経科専門医制度研修施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、小児血液・がん専門医研修施設、非血縁者間骨髄移植施設、日本産婦人科学会専門医卒後研修指導施設、日本栄養療法推進協議会 NST 華道施設認定、日本不整脈学会・日本心電図学会認定不整脈専門医研修施設、日本薬剤師研修センター薬局病院実務研修、日本小児循環器専門医修練施設、一般社団法人日本感染症学会研修認定施設、小児用補助人工心臓実施施設、日本腎臓学会研修施設、日本呼吸療法医学会呼吸療法専門医研修施設、日本集中治療医学会専門医研修施設

シ 患者数 1 日平均外来患者数 427 人 (令和 2 年度)  
 1 日平均入院患者数 179 人 (令和 2 年度)

参考

		H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度
入院	入院延べ患者数 (人)	75,586	75,395	75,736	65,681
	1 日平均入院患者数 (人)	207.1	206.6	206.9	179.9
	平均在院日数 (一般病棟) (人)	11.5	11.4	11.6	11.8
	病床利用率 (一般病棟) (%)	76.5	80.4	78.1	68.2
外来	外来延べ患者数 (人)	105,763	110,185	111,874	103,773
	1 日平均外来患者数 (人)	433.5	451.6	462.3	427.0

ス 敷地面積 113,429 平方メートル

セ 延床面積 36,705 平方メートル

ソ 建物構造規模 管理棟：鉄筋コンクリート造、地上 6 階、A 棟：地上 2 階、B 棟：地上 2 階、C 棟：地上 1 階、D 棟：地上 1 階、E 棟：地上 1 階、F 棟：地上 2 階、J 棟：地上 3 階、K 棟：地上 1 階、L 棟：地上 3 階、新外来棟：地上 2 階、MRI 棟：地上 1 階、リニアック棟：地上 1 階、西館：地上 6 階、北館：地上 5 階、PP 棟：地上 2 階

# 建物イメージ

階数	管理棟	西館	北館
6 階	会議室	病棟	
5 階	事務室	中材、PICU	病棟
4 階	図書室、サーバー室	手術室	病棟
3 階	医局	病棟	病棟
2 階	研究部	産科外来、病棟	GCU、NICU
1 階	外来等	救急外来、守衛室、栄養管理室	カルテ倉庫

階数	A 棟	B 棟	C 棟	D 棟	E 棟
2 階	医事課	外来			
1 階	医事課	地域連携室	外来	エコーセンター	放射線

階数	F 棟	K 棟	新外来棟	MRI 棟	リニアック棟
2 階	検査		外来		
1 階	検査	薬剤室、コンビニ	外来	MRI	リニアック

階数	PP 棟
2 階	清掃
1 階	パワープラント



タ 施設基準の届出

急性期一般入院基本料（1 棟 18 床）	救急医療管理加算
診療録管理体制加算 1	医師事務作業補助体制加算 2（15 対 1）
急性期看護補助体制加算（25 対 1）（5 割以上）	緩和ケア診療加算
無菌治療室管理加算 1	精神科応急入院施設管理加算
摂食障害入院医療管理加算	栄養サポートチーム加算
医療安全対策加算 1	医療安全対策地域連携加算 1
感染防止対策加算 1	感染防止対策地域連携加算
抗菌薬適正使用支援加算	患者サポート体制充実加算
褥瘡ハイリスク患者ケア加算	ハイリスク妊娠管理加算
ハイリスク分娩管理加算	データ提出加算
入退院支援加算 3	小児特定集中治療室管理料（1 棟 12 床）
総合周産期特定集中治療室管理料（NICU 18 床、MFICU 6 床）	新生児治療回復室入院医療管理料（1 棟 18 床）
小児入院医療管理料 1（5 棟 141 床）	児童・思春期精神科入院医療管理料（1 棟 36 床）
入院時食事療養（Ⅰ）	酸素単価
ウイルス疾患指導料	心臓ペースメーカー指導管理料の注 5 に掲げる遠隔モニタリング加算
がん性疼痛緩和指導管理料	がん患者指導管理料Ⅰ
がん患者指導管理料Ⅱ	移植後患者指導管理料（造血幹細胞移植後）
小児運動器疾患指導管理料	乳腺炎重症化予防ケア・指導料
院内トリアージ実施料	夜間休日救急搬送医学管理料の注 3 に掲げる救急搬送看護体制加算
薬剤管理指導料	医療機器安全管理料 1
在宅経肛門的自己洗腸指導管理料	持続血糖測定器加算（間歇注入シリンジポンプと連動する持続血糖測定器を用いる場合）及び皮下連続式グルコース測定
遺伝学的検査	骨髄微小残存病変量測定
がんゲノムプロファイリング検査	先天性代謝異常症検査
H P V 核酸検出及び H P V 核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）	ウイルス・細菌核酸多項目同時検出
検体検査管理加算（Ⅳ）	遺伝カウンセリング加算
遺伝性腫瘍カウンセリング加算	胎児心エコー法
時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト	ヘッドアップティルト試験
脳波検査判断料 1	神経学的検査
小児食物アレルギー負荷検査	画像診断管理加算 1
画像診断管理加算 2	C T 撮影及び M R I 撮影
冠動脈 C T 撮影加算	心臓 M R I 撮影加算
小児鎮静下 M R I 撮影加算	抗悪性腫瘍剤処方管理加算
外来化学療法加算 1	無菌製剤処理料
脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）	運動器リハビリテーション料（Ⅰ）
呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）	障害児（者）リハビリテーション料

がん患者リハビリテーション料	集団コミュニケーション療法料
児童思春期精神科専門管理加算	精神科ショート・ケア「小規模なもの」
医療保護入院等診療料	頭蓋骨形成手術（骨移動を伴うものに限る）
上顎骨形成術（骨移動を伴う場合に限る）、 下顎骨形成術（骨移動を伴う場合に限る）	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術（リードレスペースメーカー）	両心室ペースメーカー移植術（心筋電極の場合）及び両心室ペースメーカー交換術（心筋電極の場合）
両心室ペースメーカー移植術（経静脈電極の場合）及び両心室ペースメーカー交換術（経静脈電極の場合）	植込型除細動器移植術（心筋リードを用いるもの）及び植込型除細動器交換術（心筋リードを用いるもの）
植込型除細動器移植術（経静脈リードを用いるもの又は皮下植込型リードを用いるもの）、植込型除細動器交換術（その他のもの）及び経静脈電極抜去術	両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術（心筋電極の場合）及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術（心筋電極の場合）
両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術（経静脈電極の場合）及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術（経静脈電極の場合）	大動脈バルーンパンピング法（IABP法）
補助人工心臓	小児補助人工心臓
生体腎移植術	医科点数表第2章第10部手術の通則16に掲げる手術（胃瘻造設術（内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む））
輸血管理料Ⅱ	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
胃瘻造設時嚥下機能評価加算	凍結保存同種組織加算
麻酔管理料（Ⅰ）	麻酔管理料（Ⅱ）
高エネルギー放射線治療	病理診断管理加算1
悪性腫瘍病理組織標本加算	歯科点数表の初診料の注1に規定する施設基準
歯科外来診療環境体制加算1	歯科矯正診断料
【以下、施設基準を満たす項目（届出不要）】	
臨床研修病院入院診療加算（協力型）	妊産婦緊急搬送入院加算
強度行動障害入院医療管理加算	がん拠点病院加算2
心臓ペースメーカー指導管理料の注4に掲げる植込型除細動器移行期加算	夜間休日救急搬送医学管理料
外来リハビリテーション診療料	がん治療連携管理料3
造血器腫瘍遺伝子検査	植込型心電図検査
廃用症候群リハビリテーション料（Ⅰ）	一酸化窒素吸入療法
植込型心電図記録計移植術及び植込型心電図記録計摘出術	医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6（歯科点数表第2章第9部の通則4を含む。）に掲げる手術

チ 主なマスター及びデータの量（令和３年８月現在）

ユーザーマスタ	5,648	会計ファイル	6,772,632
患者マスタ	196,830	オーダデータ	21,906,192
病名マスタ	30,895	検査結果	33,560,103
点数マスタ	237,722	手術レポート	51,777
薬歴	7,813,361		
ユーザーマスタ	5,648	会計ファイル	6,772,632

ツ 診療科一覧

総合診療科	小児内科	新生児科	血液腫瘍科
遺伝染色体科	内分泌代謝科	免疫アレルギー科	神経科
循環器科	不整脈内科	小児集中治療科	皮膚科
放射線科	臨床検査科	小児外科	心臓血管外科
循環器集中治療科	脳神経外科	整形外科	形成外科
眼科	耳鼻いんこう科	泌尿器科	産科
歯科	麻酔科	病理診断科	リハビリテーション科
発達小児科	こころの診療科	小児救急科	腎臓内科
血液凝固科	消化器外科	呼吸器外科	小児感染症科

テ 病棟一覧

北２病棟	北３病棟	北４病棟	北５病棟	西２病棟
西３病棟	西６病棟	東２病棟	CCU 病棟	PICU 病棟

ト 部署一覧

医療安全管理室	感染対策室	地域医療連携室	育児環境支援室
入退院支援室	患者相談センター	チーム医療推進センター	移行期医療支援センター
国際交流室臨	研修推進センター	床研究支援センター	予防接種センター
診療情報管理室	診療画像管理室	IT システム管理室	会計課
医事課	総務課	労務管理課	医師業務支援室
臨床工学室	中央滅菌材料室	IVR センター	放射線技術室
検査技術室	輸血管理室	成育支援室	リハビリテーション室
心理療法室	栄養管理室	薬剤室	看護部
移植センター	外来	輸血・細胞治療センター	

- (4) 端末機器等の予定（開発ベンダー決定後、一般競争入札時に台数は調整するので、提案時は、機種等を提案すること。費用見積は、当該要求希望の導入での、１台単価を明確にすること。）

端末 デスクトップ端末 1,650 台（内２画面 220 台、高精細モニタ 50 台）

ノート端末 980 台、

その他 二次元バーコードリーダー 920 台、ラベルプリンタ 420 台

プリンタ モノクロ A4 300 台、モノクロ A3 125 台

レセプトプリンタ 9 台、物流ラベルプリンタ 17 台

カラー A4 40 台、カラー A3 50 台

リストバンドプリンタ 3 台、診察券発行機 13 台

モノクロ A4 複合機 30 台

スキャナ 高速 A3 12 台、小型 ADF 70 台

(5) サーバ棟概要

令和 3 年 7 月竣工。県立こころの医療センター敷地内に新設。

UPS は、32KW のものを設置済み。足りない分について増設バッテリーや PDU を追加すること。

(6) システム連携図

別紙現行システム連携図参照

(7) 提案、見積に当たっての諸注意事項

ア 提出物

(ア) 提案書

令和 3 年 11 月 24 日（水）までに提出すること。

正（押印） 1 部 副（コピー） 22 部 データ CD 1 枚

(イ) 見積書

システム導入構築費用 1 部

各システムの初期ライセンス費用 1 部

サーバ機器費用 1 部

端末関連費用（概算） 1 部

各システムの保守費（7 年分） 1 部

年額ライセンス費用（7 年分） 1 部

サーバ保守費用（7 年分） 1 部

(ウ) 財務諸表（直近） 1 部

提案に当たっては、1-(3)に示す今回の調達範囲のシステム（機能）と、1-(4)に示す連携する既存システムに対し、別添の機能要求仕様の内容をできるだけ満たすこと。

イ 提案書

(ア) 様式は、様式 4 号の企画提案書様式を用いること。

スペースが不足する場合、A 4 サイズ、両面印刷で、別紙可とする。

(イ) 記載内容の概要

a 提案会社の概要

b 経営状況

c 開発実施方針等

(a) 人員確保の状況

(b) 開発実施体制

d プロジェクト管理

e 病院要求の実現度

(a) 病院テーマに対する今回の提案を示すこと。

(b) ハード提案

(c) 基本提案書

(d) 機能要求提案

(e) 保守体制

(ウ) 開発費用の見積もり

a 開発費用には以下の内容を含むものとする。

- (a) システム（パッケージ）の費用及び、端末ライセンスを含むライセンス費用、要求内容に合わせるためのシステム改修費用
  - (b) サーバ機器のシステムセットアップ費用
  - (c) テスト費用、研修実施の費用
  - (d) マニュアル等の費用
  - (e) システムのドキュメント類の費用
  - (f) 別途調達する端末のセットアップ費用（展開は端末に含む）
  - (g) 既存システムとの接続費用
  - (h) 同時に更新導入予定の別途調達の部門システムとの連携費用
  - (i) データ移行費用（自社作業分とし現行ベンダーからの抽出費用は病院が別途現行ベンダーと契約の予定）
  - (j) 並行稼働時のデータ入力支援（未来日オーダー等）
  - (k) マスター類作成支援の費用
  - (l) 仕様調整のための、現場職員等との打合せ費用
  - (m) 貴社の開発作業員に必要な場合、仮設事務所等の費用 院内に 5 0 m<sup>2</sup> 弱の開発 S E の待機室を用意する予定
- (エ) 機器調達について
- a サーバや専門機器（システム稼動に必須となるもの）を除くクライアント等のハード及び基本ソフトウェア等の調達は、本委託業務とは別に、一般競争入札を行う。
  - b 今回の提案では、貴社の提案するシステムの能力を発揮できる機器構成や、機種を提案すること。
  - c 7 年経過後も、必要十分な能力や応答速度を保つシステム提案をすること。
  - d システム稼動中の少なくとも 7 年間は、提案した機器（稼動可能な代替品含む）や部品の調達が可能なこと。
  - e 予算の参考にするため、ハード及び基本ソフトウェア等の価格（定価及び提供予想価格）及び月額保守費用等の必要経費の見積もりを明示すること。
  - f 端末等、導入台数が、変わる可能性があるので、現在台数の規模を参考に、端末単価を提示すること。
- (オ) システムの運用にあたり必要なライセンス等がある場合、個別に条件を付して見積を行うこと。（同時利用台数や、予備機の扱い等含む）
- (カ) 機器の保守費用とは別に、システム保守に係る費用が発生する場合、その費用を見積もること。また、以下の点について、その保守契約に含まれるかいないか、明示すること。
- a システムバージョンアップ費用
  - b システムパッチ費用
  - c OS・ソフトウェア類のバージョンアップ費用
  - d OS・ソフトウェア類のパッチ費用
  - e 特定ハード・ソフトの年間ライセンス等
  - g 診療報酬改定作業の対応費用の有償範囲

- (キ) その他、端末の増設やユーザー数の拡大で、ライセンス費用等の経費が必要な場合がある場合、その内容と費用を明記すること。部門系についても、明記すること。
- (ク) 使用するOSやソフトウェアで、令和12年以前に使用できなくなる物がある場合、その時期等を明示すること。また、7年後の12年度に機器更新を行う際、継続利用に問題がある場合示すこと。(令和4年度導入→12年度機器更新の予定での問題点)
- (ケ) データ移行は稼働予定日現在電子カルテにある全データの移行を基本とする。データ移行費用には、新旧システムの平行稼働時の、入力補助等の費用も含むものとする。データ移行ができない場合は代替手段の提案を行い、具体的な手段と費用を示すこと。
  - a 基本形のデータ(患者基本、保険情報、病名・病歴、受診歴、入退院情報、患者プロフィール、利用者情報等)を全て移行すること。
  - b カルテ記事は全版数を移行すること、コード変換等が困難で、コード部分をテキスト化した参照移行となる場合も可とする。シエマ等の添付画像や検査結果、処方歴等の部門系から電子カルテに返された結果データも移行すること。
  - c 退院サマリは少なくとも最終版を参照移行し、できれば全版数を参照移行すること。
  - d オーダ系データは実施データを含め、過去分を必ず、移行を行うこと、コード変換等が困難で、コード部分をテキスト化した参照移行となる場合も可とする。システム稼働日現在の未来日オーダーは、現行システムからの直接的な移行でなく、移行方法について提案すること。
  - e 看護系データ(看護データベース(プロフィール)、看護計画、看護指示、経過表、看護サマリ)は過去分データにおいて、すべて移行すること。コード部分をテキスト化した参照移行となる場合も可とする。
  - f 文書管理は現行電子カルテの文書管理で管理する医療文書(エクセル、ワード等とスキャナデータ)を全て移行すること。
  - g 部門系データは基本的に、新旧の部門システム間で、データの受け渡しを行うこと。波形データ等、メーカー間で、止むを得ず、データの受け渡しができない場合は、PDF等による保存も可とする。
- (コ) 保守要求の概要について(詳細要求は、機能要求詳細仕様書を確認すること)
  - a サーバ機器等の保守は原則24時間365日のオンサイト保守とする。
  - b システム保守は基本を24時間365日の対応とし、訪問もしくは、リモートメンテナンスによる速やかな対応を求めるものとする。
  - c システム保守受託者は、月1回程度の定期的な保守報告会を開催すること。(システム管理部署・医事関係)

# 静岡県立病院機構新医療情報システム構築業務委託 機能要求仕様書